



山岳部全国総体出場

オークホールでの開会式に参加して、今まで練習をしてきてなかなか県の代表という実感はあまり得られなかったのですが、いざ開会式に参加すると、選手それぞれが真剣な表情をしていて、これから自分が県の代表として競い合っていくのだなと実感がわいてかなり緊張しました。

筆記テストでは、今までの大会で培った知識を自分なりにぶつけることができましたと思います。

設営審査では、地面がグラウンドということもありペグ打ちに少し時間をかけてしまったのですが、何とか時間内に完成させることができました。

炊事審査では、スパムのジャーマンポテトなどを作ったのですが、練習をせずにぶっつけ本番でつくるのは初めての試みだったのですが、しっかり順序を守って作り、おいしく作ることができました。

登山ではそれぞれの班がスタートをするごとにみんなが拍手でおくってくれたので、競い合うというよりは、時間内に間に合うぞという気持ちを感じられて暖かい気持ちになりました。そして登山行動をして最初に思ったのが、先頭のチームのペースが早いということでした。最初は様子を見てついて行ってみたのですが、中ほどまで進むと疲れてしまい自分と他校との体力差に少し驚きました。

また、解団式を行った際にそれぞれの学校が前に出て紹介をするという機会がありました。自分は人前で話すといったことがあまり得意ではないのですが、皆が目をみて真剣に聞いてくれて、とてもいい気分で紹介をすることができました。本大会で特に感じたことは、その地域の人々の暖かさや他校の選手のコミュニケーション力などです。自分たちが大会中登山をしているときに、色々な方々から拍手や、がんばれ!やファイト!などの応援の言葉をいただいて、本当にうれしい気持ちになり、そのおかげで頑張ることができました。

この登山大会で、自分が成長していく過程で必要なものを見つけることができたので、それを忘れずこれからの人生に生かして行きたいです。この大会を開催してくださった方々、今まで自分を支えてくださった家族、顧問の方々、本当にありがとうございました。

(W3 山崎 吉太、W3 遠藤 琉生、W3 秦野 凌也、C3 藤木 陽嵩)



全日本高校生スポーツ射撃競技選手権大会準優勝

私は、2024年7月29日(月)に「第2回全日本高校生スポーツ射撃競技選手権大会(種目:ビームピストル)」に参加しました。本大会のビームピストル種目には全国から88名の選手が参加し、各選手40発の合計得点で競う予選が行われました。

私は合計得点が全体の4位という記録を残すことができ、上位8名が出場できるファイナル(決勝)に進むことができました。ファイナルは計8回あり、各回で○発の合計が最下位の選手から順に競技終了となるサドンデス方式で行われました。私は1回ごとに集中し最終2名まで残り優勝を目指してがんばりましたが、惜しくも2位という結果となりました。多くの方から応援をいただき、これまでの自身の記録の中で一番良い記録を残すことができました。本当にありがとうございました。

また、9月6日からJOCジュニアオリンピックカップ大会に参加します。優勝目指して頑張ります。

(W3 中島 拓音)

